

2138池 洋一	ミニトマト	アイコ
----------	-------	-----

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
ドリップファーム1号	硝酸肥料	タキイ種苗	10		20		20		0	生育初期	150	7~8月 毎日	60	15.0	150	7~8月 毎日	60	15.0
ドリップファーム2号	硝酸肥料	タキイ種苗	13		8		25		0	生育中後期	600	9~6月 毎日	300	78.0	90	10/15	45	12.0
フィッシュリユープル	魚	自家醗酵液							100	食味	20kg	9~6月 毎日	300					
ニガリ	海水								100	ミネラル	20L	7~6月 月2	24					
黒糖	サトウキビ	自家醗酵液							100	ミネラル	5kg	9~6月 毎日	300					
カルシウム88	貝化石Ca	フロサキシード							100	ミネラル	20L	7~7月 月1	12					
グリーントップ	海水 Mg	馬居化成							100	ミネラル	15kg	8~7月 月2	22					
プロリン	ゼラチン	サンセイ	5		3		2		100	アミノ酸	20L	9~6月 毎日	300					
シイタケパウダー	シイタケ	自家							100	アミノ酸	10g	7~7月 週1	52					
ケルパック	海藻	イヤルインダストリー							100	アミノ酸	300cc	7~7月 2ヶ月1	6					
トウゲン	各種総合酵素	酵素の世界社							100	健康保全	3kg	7~7月 週1	52					
米酢	米酢									殺菌	5L	7~7月 週1	52					

使用量はkg/10a

【慣行農法との比較】

\*化学肥料

窒素分で比較して 当地比		削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	
慣行使用量		
実績使用量		27

\*節減対象農薬

当地比		削減
節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤	5	
殺菌剤	8	
その他薬剤		
合計	13	

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺虫	アルバリン粒剤	ジノテフラン	アグロカネシヨウ	アブラムシ類・コナジラミ類		1g/株	定植前	1	1		1g/株	8/3	1	1	1	5
殺虫	ベストガード水溶剤	ニテンピラム	住友化学	アブラムシ類・コナジラミ類	1000~2000倍	100~300L	夏	3	3	2000倍	100~300L	8/10	1	1	3	4
殺菌	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	日本曹達	葉かび病	3000~5000倍	150~300L	秋春	5	5	3000倍	150~300L	8/10	1	1	5	5
殺菌	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	日本曹達	葉かび病	3000~5000倍	150~300L	秋春	5	5	3000倍	150~300L	8/19	1	1	5	5
殺虫	コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン	クマイ化学工業	アブラムシ類・コナジラミ類	4000倍	100~300L	秋春	3	3	4000倍	100~300L	8/27	1	1	3	3
殺菌	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	日本曹達	葉かび病	3000~5000倍	150~300L	秋春	5	5	3000倍	150~300L	8/27	1	1	5	5
殺菌	アニキ乳剤	レピメクチン	三井化学アグロ	コナジラミ類・トマトサビダニ	1000~2000倍	100~300L	秋春	1	1	1000倍	100~300L	9/11	1	1	3	3
殺菌	アフエットフロアブル	ベンチオピラド	三井化学アグロ	うどんこ病・灰色かび病・菌核病・葉かび病	2000倍	100~300L	秋春	3	3	2000倍	100~300L	9/11	1	1	3	3
殺虫	アフアーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩	シンジエンタ ジャパン	マメハモグリハエ・オオタバコガ・トマトサビダニ	2000倍	100~300L	夏	2	2	2000倍	100~300L	9/19	1	1	2	2
殺菌	アフエットフロアブル	ベンチオピラド	三井化学アグロ	うどんこ病・灰色かび病・菌核病・葉かび病	2000倍	100~300L	秋春	3	3	2000倍	100~300L	9/19	1	1	3	3
殺虫	アフアーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩	シンジエンタ ジャパン	マメハモグリハエ・オオタバコガ・トマトサビダニ	2000倍	100~300L	夏	2	2	2000倍	100~300L	9/29	1	1	2	2
殺菌	アフエットフロアブル	ベンチオピラド	三井化学アグロ	うどんこ病・灰色かび病・菌核病・葉かび病	2000倍	100~300L	秋春	3	3	2000倍	100~300L	9/29	1	1	3	3
殺菌	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	日本曹達	葉かび病	3000~5000倍	150~300L	秋春	5	5	3000倍	150~300L	10/9	1	1	5	5

使用量/10a

備考:

独自の栽培方法であり、一般の栽培には当てはまりません。  
肥料に関して：10aの成分計算は一般とは大きく異なります。  
農薬に関して：病害虫の発生があった場合の登録農薬です。このため、使用しない場合もあります。  
IPM(総合的防除)にて管理し、病害虫を侵入発生させない環境にて栽培しています。

実績は 2017/10/12現在。

栽培期間通して、化成肥料の化成窒素量 93kg、  
農薬の計画回数 50回

定植開始:	平成29年8月5日
終了:	-
収穫開始:	平成29年10月1日
終了:	平成30年6月30日